

平成30年2月1日（木）に、水辺事例の中でも特に先進的な水辺活用を行っている実践者から、事例の内容や水辺活用のノウハウ、そして、活用における課題などについてお話いただき、多様な参加者が水辺活用技術を習得することを目的に「ミズベスクール」を開催しました。

日時：平成30年2月1日（木） 13:00～16:40

場所：大阪市中央公会堂 小集会室

参加人数：約110名

主催：国土交通省 近畿地方整備局

《プログラム》

13:00～13:05 開会挨拶

13:05～14:45 先進事例紹介

- ・ミズベリング越前若狭（九頭竜川水系日野川）
- ・ミズベリング乙川（矢作川水系乙川）
- ・わかやま水辺プロジェクト（紀の川水系市堀川）
- ・淀川アーバンキャンブ（淀川水系淀川）

14:55～15:10 ミズベリング事務局による講演

15:10～16:40 会場からの質疑応答、ディスカッション



先進事例にコメントするアドバイザー
左から忽那 裕樹氏（E-DESIGN）、
泉 英明氏（ハートビートプラン）、
田中 尚人氏（熊本大学）

◎先進事例紹介

「おしゃれなリ・BAR」の紹介



ミズベリング越前若狭
田中 謙次 氏
（一般社団法人
環境文化研究所）

「おとがワンダーランド」の紹介



ミズベリング乙川
天野 裕 氏 香村 尚将 氏
（NPO法人岡崎まち
育てセンターリタ）

「ワカリバ」の紹介



わかやま水辺プロジェクト
岩本 唯史 氏 竹家 正剛 氏
（株式会社 水辺総研）（和歌山市職員）

「淀川アーバンキャンブ」の紹介



淀川アーバンキャンブ
岩崎 健氏 山本 正広氏
（国土交通省
淀川河川事務所）（大阪市淀川区長）

◎ミズベリング事務局による講演、会場からの質疑応答、ディスカッション

ミズベリング事務局による講演



会場から質疑応答・ディスカッション



集合写真



◎ミズベスクールにより得られたノウハウの一部

- ・洪水時の施設撤去の負担減の為に容易に解体、撤去ができるツールを活用（ミズベリング越前若狭）
- ・川と市民の距離感を縮める河川空間と堤防道路をつなぐテラスの設置（ミズベリング乙川）
- ・官民がフラットに参加出来る会議を開催（わかやま水辺プロジェクト）

※ミズベスクールで得られたノウハウは「ノウハウブック」として、今後、関係機関等に配布予定です。